



アラサー超えの先へ

年度の終わりと始まりが交差するこの季節。別れと出会い、寂しさと期待感：ちようど三寒四温に揺さぶられるように、私たちの胸の内も、「しみじみ」と「ワクワク」を行き来しながら、少しせわしない年度末を転がっていきます。

今年度、当園は30歳になりました。平成元年、この地域のニュータウン開発と同時に開園したことを考えると、この地域と、そして元号と共に歩んだ30年でもありました。

「平成とはどんな時代でしたか」といったテレビの街頭インタビューを見かけました。連続的に続いていく時の流れを、期間を区切って、その意味を問われても：最初はそう思いながら眺めていたのですが、意味合いはともかく、偶然とはいえ、当園やこの地域も、元号と同じ一つの節目を迎えるのだという感慨が、徐々に湧き上がって来たのでした。

すると色々なことが思い出され、そういえばと思つて調べてみると、案の定、

インターネット上で、画像と文字を使って情報をシェアしていく技術：「ホームページ」というアイデアと方法が生まれたのも、ちようど30年前のこと。(それに触れた時の驚きは今でも忘れませんが)。

その後のパソコン、インターネット、メール、携帯電話にスマホ：通信技術や情報革命といったものも、平成という時代を象徴するものの一つです。

実は、先日の平成最後の卒園式でも、そういった時代の節目の話題を入り口に、話を進めていきました。

というのも、卒園児の保護者のみなさんの多くは、物心ついた頃には、この平成という時代の中にいて、人生のほとんどをそこで生きて来たこと。そして、この後、さらに30年を経ると、目の前の我が子が、ちようど、今の自分たちと同世代となること。

この30年という物差しが、その場に合わせた私たちの、様々な節目や意味合いを測つたり繋いだりするために、ちようど良い長さだと思つたからでした。

に自己主張はなく、むしろ大人の期待に何とか応えようとする姿さえあります。

だからこそ、聞き取ろうとする私たちの大人の姿勢が問われているのだと思うのです。それが「聞き取られる」権利です。

こんな式辞を保護者に語り終えた後、再度、子どもたちに向き直った瞬間、一斉に湧き上がった、みんなの嘆き節。「もう、話、長〜い〜」

そうそう、それでいい：伝えたいことは、言葉にしていんだ：それが、私とみんなの関係：だって、そうは言いながら、じつと待っていてくれたじゃないか：そのことが嬉しい：だってそれこそが、優しさなのだから。

園長 折井誠司

そして、こう話は続いていきました。

「答えを探すのではなく、答えを創る時代」：子どもたちはそういう時代を生きていくのだと思います。人口減少、高齢化社会、エネルギー問題、気候変動、AI社会、移民問題：こういったことに一つ一つ答えを出していかねばならないのです。私は、今の生活が快適であればあるほど、そういった問題を先送りして、子どもたちに付け回している気がして、少し居心地が悪くなります。

子どもと私たち大人の世代だって、繋がっています。決して別の時間、別の世界を生きているわけではなく、「今」を共に生きる仲間：そう考えると、子どもの「将来」に期待するだけではなく、私たち大人も「今」に責任を持つために、「育つ」必要があるように思うのです。

育つことは、変わること：変わることは、決して、それまでの自分を否定することではない：現に子どもがそうであるように。子どもたちと一緒に、大人も学び、変わっていききたい…。

そんなこと、話したような気がします。

実は、私たちに関わるもので：生まれて30年目を迎えるものが：まだあります。それは、懇談会でも度々お話をします。「子どもの権利条約」です。

すっかり成熟した近代社会を私たちは生きていくように感じています。子どもたちの頃には、まだ存在しなかったこの国際条約は、「ホームページ」と同じくらいの歴史しかないのです。

ちようど今、「しつけとしての体罰禁止」が、法制化に向けて動き出したところですが、「子どもの権利」に対する私たちの理解や解釈は、まだまだ途上にあるのかもしれない。

そうした「子どもの権利」の中核は、私は「意見表明権」だと感じています。

まだ言葉を持たない子どもたちを想定した時、それは「声や思いを聞き取られる権利」と言い換えることができるのかもしれない。

仕方ないとはいえ、保育園や学校へ行くことも含めて、大人の決めた枠組みの中で、子どもたちは生きています。そこ

- 編集 誠美保育園
- 発行人 折井誠司
- 印刷所 誠美保育園
- 発行所 社会福祉法人 誠美福祉会

〒192-0364 東京都八王子市南大沢5-1-2
電話 042-675-1551
ファックス 042-677-5643
E-mail: sebi@nokken.jp
http://nokken.jp/